

(平成29年6月作成)

事務事業評価シート

(H.29)No.	3001	(H.28)No.	3001
-----------	------	-----------	------

事務事業名	政務活動費補助金		
担当部局名	担当室名	室長名	
議会事務局	議会事務局	及川 修子	

会計区分	事業コード
一般会計	010502
款 議会費	(中事業名)※予算書事業名
項 議会費	議会費
目 議会費	(小事業名)
	政務活動費補助金

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	
	基本施策	
	施 策	
重点プロジェクト		

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
議員の調査研究その他の活動費に資するため必要な経費の一部として交付します。
事業内容
議会活動・議員活動の充実強化のため、議員の調査研究等の政務活動に必要な経費の一部として、会派(所属議員が一人の場合も含む)に対し、所属議員数に応じ、月額4万円(特例により平成30年8月まで3万円)を交付します。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.28年度(事業量・取組実績)	H.29年度(事業量・取組計画)	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	政務活動費補助金 7,200千円 (3万/月 議員20人) 内容・調査研究費 ・研修費 ・広報費 ・広聴費 ・要請・陳情活動費 ・会議費 ・資料作成費 ・資料購入費 ・その他経費	政務活動費補助金 7,200千円 (3万/月 議員20人) 内容・調査研究費 ・研修費 ・広報費 ・広聴費 ・要請・陳情活動費 ・会議費 ・資料作成費 ・資料購入費 ・その他経費	政務活動費補助金 8,600千円 (3万/月)×5か月 (4万/月)×7か月 ×議員20人	政務活動費補助金 9,600千円 (4万/月)×12か月 ×議員20人	政務活動費補助金 9,600千円 (4万/月)×12か月 ×議員20人

	H.28年度(決算見込)		H.29年度(作成時予算額)		H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)
	H.27繰越分	H.28現年分	H.28繰越分	H.29現年分			
①直接事業費		6,906千円		7,200千円	8,600千円	9,600千円	9,600千円
内訳(千円)							
国・県支出金							
地方債							
その他()		0		0	0	0	0
一般財源	0	6,906	0	7,200	8,600	9,600	9,600
人工数							
職員		0.55人		0.55人	0.55人	0.55人	0.55人
臨時職員等		0.00人		0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
②概算人件費	0千円	4,125千円	0千円	4,125千円	4,125千円	4,125千円	4,125千円
①+②総事業費	0千円	11,031千円	0千円	11,325千円	12,725千円	13,725千円	13,725千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.28年度(取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
平成27年度に引き続き平成28年度においても「政務活動費マニュアル」の一部改正を行行政務活動費の適正な運用に努めました。また、政務活動費収支報告書や領収書等をホームページで公開し、用途の透明性に努めました。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)	6. 事務事業の取組に関する市の計画
議会活動・議員活動の充実強化のために、政務活動費の交付は必要であり、マニュアルの見直しを行うなど引き続き、適正な運用や透明性が確保されるよう、事務局機能を高めます。	